



一隅を照らそう
9月号

380号
毎月28日発行

E-mail: info@tougakuin.jp



わたしのお経

伊藤比呂美さんの世界

住職 中島 有淳

詩人である伊藤比呂美(71)さんは、ご両親の介護を通じて仏教に触れ、經典の現代語意識を初め、段々にその世界を拡げ深めていきます。難解で膨大な經典を自分の言葉で紡ぎ、その作品は数多くの賞を獲得。その斬新な感性は注目です。

開経偈 「今、出遭いました」

無上甚深微妙法 百千万劫難遭遇
我今見聞得受持 願解如来真實義

なによりもすばらしく
ふかくうつしく妙なる法がここにありますが
いのちは生き変わり死に変わりしますから
なかなか出遭うことができません
それなのにわたくしは今、出遭い
見て、聞いて、ゆさぶられ、
しっかりと心にとめました
目ざめた人の真実のことばを
解りたいと心からねがっております

三帰依文 「仏教に出遭えたミラクル」

わたしは人間としてなかなか生まれません。
でも今、生まれました。
わたしは仏法になかなかめぐりあえません。
でも今、めぐりあいました。
今の生で真理を知ることができなければ、
どの生でそれができるのか。今しかないのです。
おあつまりのみなさん、さあ、ごいっしょに、心をこめて
三つの大切なものにおすがりいたしましょう。
まず真理を知った方。わたしはこの方におすがりします。
生きとし生けるものとともに
ただしい道があるいて、真理をしつかり知ることができますように。
次にそのおしえ。わたしはこのおしえにおすがりします。 <後略>

三宝礼 「みをかがめます」

目ざめたかたがいちめんにみちみちておられる
ただひたすらにうやまいつつ
わたくしはみをかがめます
真理を知るためのおしえもいちめんにみちみちて
ただひたすらにうやまいつつ
わたくしはみをかがめます
真理への道をあゆむ人々もいちめんにみちみちて
ただひたすらにうやまいつつ
わたくしはみをかがめます

「いつか死ぬ、それまで生きる」私のお経

伊藤比呂美 著 【朝日新聞出版 千八百円十税】より抜粋

當山では来たる十月二十三日(木)『法華八講』の第三講に、伊藤比呂美さんが講師として来山することになりました。当日は『法華経』の薬草喻品第五・授記品第六・化城喻品第七の内容を中心に話を聞く予定です。
受講料(七千円)がかかりますが、好機でありますので、是非とも実際に「聴聞下さいますようお推め致します。」「要予約」

折りふしのはな

夏草

ここところ
雨もほとんど降らず
猛暑にもかかわらず
照りつける日射しの中
青々と茂り
縦横にはびこる
たくましい夏草
夏草や兵どもが夢の跡(芭蕉)
奥州藤原氏の栄華や
芭蕉の旅路に
想いを馳せつつ (遊)



行事案内

○九月八日 午後二時
薬師如来大護摩供

○九月十二日 午後二時
智泉院法要日(於・日本橋茅場町)

○九月十五日(月・祝) 午後二時

ぜんそく平癒祈祷

○九月十八日 午後二時

観音経読誦法要(於・神木観音堂)

○九月二十八日 午後二時

不動明王大護摩供

どなたさまもご自由にご参詣下さい
* 毎朝六時より公開で朝のお勤めをしております
ご都合のよろしい時にはご一緒にどうぞ

あとがき



○トランプ氏とブーチン氏との会談は、期待しましたが目立った進展はなかったようです。"公正な平和"というのがあるのかどうか、全世界が見つめています。..
○終戦80年の今年、広島や長崎ではひととき慰霊と祈りの八月でした。語り継ぐ世界が沢山あります。そして、現代の残虐性は一段と深刻です。

○台風や大雨で被害に遭われた方々には、心よりお見舞い申し上げます。気候変動の影響でお米の出来も心配されており、値上げも止むなしと。..
○機会がありスカイツリーに初めて行ってきました。人が大勢で大混雑。高齢な者が行くには不適でした。大阪万博も同様です。

○夏の甲子園、沖縄尚学高校の初優勝お目出度う!..
○今年の夏は容赦のない暑さでした。お大事に。..
○ 子供坐禅会 くつも揃える やんちゃな子 横山日出雄

*氏は期間中、毎日受付をお手伝い下さいました。

月例「止観(坐禅)会」...
9/20(土) 9:30~10:30 (500円)